

みやざきだい

12月



令和6年11月20日

2024年もあと1ヶ月あまり・・・

校長 森島 美子

朝夕は上着が必要な季節になってきました。急に冷え込むこともあり、思わず「寒い」という言葉が出てくることもあります。また、登下校時に昨年度子どもたちが選んだ三つ目のウィローグリーンの学校帽も見られるようになりました。

過日の50周年記念式典では、学習の中で見つけた宮崎台のスマイルを花びらに託し、「校内で働く方々や地域のヒーロー」「伝統を守る思い」「すべての人を思いやる気持ち」「環境を考えた取組」「みんなを笑顔に」と各学年の子どもたちが作り上げた活動を様々な方法で表現し式典に華を添えてくれました。ご来賓の方々からは、子どもたちの明るく一生懸命な姿に多くのお褒めの言葉がありました。保護者の皆様には、学校公開日のご来校と共に、ご協力に感謝申し上げます。

さて、本校に開校以来の池があるのをご存知ですか。ちょうど校舎の裏側になりますので、普段なかなか目にしないかもしれません。池には大きな錦鯉が悠々と泳いでいます。ところが、この夏、暑さのためか鯉が数匹亡くなってしまいました。それを耳にしたスクールガードリーダーの高橋様が鯉を飼育していらっしゃる方を通して本校の池に9匹もの新たな錦鯉を放ってくださいました。感謝いたします。

さて、気付くと2024年もあと1ヶ月あまり。ふり返ってみると、学校は50歳のお祝いを意識しながら、行事や活動（代表委員会、各委員会）、学習（特に地域を材にした生活科・総合的な学習の時間）も進めて参りました。5月の50周年記念大運動会、宮崎台プロジェクト委員会の周年に向けた取組、サポート委員会では50周年の記念に第3公園の注意喚起の看板のリニューアル、緑と花の委員会によるプランターや花壇整備等々。世間に目を向けると、日本の選手が多く活躍していたパリオリンピック、パラリンピック、大谷選手はドジャースの移籍1年目での素晴らしい成績などそれぞれの活躍がありました。一方で能登地方では震災さらに大雨による土砂災害と度重なる天災に見舞われ、ロシアとウクライナの戦況は2年半以上続き、市民の生活に支障をきたしている状況があることも忘れてはいけないと思います。

11月20日の「かわさき子ども権利の日」。本校では、先日の学校公開日、子どもの権利学習や人権に関する学習に各学年・学級で取り組みました。その後「SOSの出し方受けとめ方教育」にも取り組んでまいります。2回目の学校生活アンケート（児童対象）も実施しますので、児童一人ひとりの学校生活の様子を把握する中で気になること、SOSではないかと思うことについて早期発見、早期対応を心がけて対応してまいります。併せて、学校では今年度を振り返る取組も始めます。この後、保護者の皆さまへのアンケートも実施いたします。ご協力よろしく願いいたします。児童・教職員にも同様のアンケートを実施し、次年度に生かして参ります。

学校からのお知らせ①

後期より、学校の電話がつながる時間が変更になりました。

8時から17時30分までとなります。

何か連絡することがありましたら、上記の時間帯にお願いします。